



総計画審第1号
令和4年1月24日

石岡市長 谷島 洋司 殿

石岡市総合計画審議会
会長 馬渡 剛



基本構想等について（答申）

令和3年1月14日付け、石岡市諮問市第1号をもって本審議会に諮問された基本構想及び基本計画に関することについて、慎重に審議した結果、別添「石岡市総合計画基本構想・基本計画」（案）のとおり答申いたします。

なお、新たな総合計画の推進にあたっては、下記の事項に留意され、「石岡市総合計画基本構想・基本計画（案）」に基づき、各政策に掲げる様々な事業を効果的に実施し、将来像である「誰もが輝く未来へ 共に創る石岡市」の実現に努めることを要望します。

記

- 1 関係人口の増加を図るため、歴史をはじめとする優れた観光資源等の魅力向上を目指すとともに、積極的な情報発信やシビックプライドの醸成を図り、多様な人々が交流できるまちづくりを推進すること。
- 2 社会情勢の変化や自然災害、犯罪等に対して、市民の安全・安心を確保するとともに都市部・田園空間それぞれの特性を活かした都市基盤や生活環境の向上を目指すこと。
- 3 すべての市民が生涯にわたり健康でいきいきとした生活を営むことができるよう、保健・医療・福祉が充実した社会の実現を目指すとともに、結婚・出産・子育て・教育・学びといった様々なライフステージで輝く未来を創り上げることができるまちを目指すこと。
- 4 地域の暮らしを充実するため、より一層の産業振興を進めるとともに、あらゆる主体と協働してまちづくりを進め、多様な人々が活躍できるまちを目指すこと。
- 5 職員が働きやすい環境を整え、挑戦し、やりがいが得られる組織風土、人材育成を目指すとともに、限りある財源を効果的・効率的に活用すること。